

## 第 37 回 帰国報告会

日時 2025 年 5 月 18 日 (日) 13:30 - 15:00

会場 浦安市国際センター研修室 1 と 2 連結

主催 千葉県 JICA シニアボランティアの会

共催 浦安市国際センター

後援 JICA、千葉県、浦安市

講師 服部 正 氏

元 JICA 海外協力隊 体操競技指導 コスタリカに 2 回派遣

演題 コスタリカの魅力を探る - 文化や自然を通して

参加者所属と人数

一般県民 2 名、友好団体会員 3 名、会員（講師を含む）16 名、来賓 3 名 合計 24 名

### 講演概要

千葉県 JICA シニアボランティアの会（千葉 SV 会）は、例年この時期に公開講演会を開催してきました。2025 年度、コロナ禍後まだ少ないとはいえ JICA 海外協力隊の千葉県出身新規帰国者が徐々に増えてきた。このような事情から今回「第 37 回帰国報告会」を開催することにしました。コスタリカに体操競技指導で 2 回派遣され、今年帰国された服部 正講師が会場参加者と交流しながら帰国報告を行いました。

コスタリカの首都サンホセ中心街をビデオを使って紹介、コスタリカは南国の装いを持つ常春の国、祭りが大好きな国、幻の鳥ケツァールが生息するモンテベルデ保護区、ウミガメの大産卵現象「アリバダ」が起こるオスティオナル海岸、紫の桜ジャカラング、伝統料理ガジョピントと紹介が進み、ここで「わたしの料理修行」が披露されました。

続いて JICA ボランティア活動が紹介されました。指導した生徒は幼児から高校生まで幅広く、1 回目の派遣では、通常の練習場所以外に公立学校や他の練習場にも活動場所を広げました。2 回目では体操指導以外に、日本文化紹介イベントやパネルディスカッションにも参加し、コスタリカの大学で日本や千葉県の紹介も行いました。また、柏市の小学校でコスタリカからオンライン授業を行いました。ここでコスタリカの小学生に対するビデオインタビューも紹介されました。



服部 正 講師



報告会の会場



講演中の服部講師

コスタリカは、軍隊を持たない国として有名で、その経費を医療と教育に充てています。人々は寛大で、誰に対してもとてもフレンドリーに接してくれます。コスタリカの人々は日常会話でよく Pura vida（全て最高などの意味）と挨拶します。また、エコツーリズムの先進国として発展し、自然や動植物を保護育成し、それらを自然な形で紹介できる国立公園を多数所有しています。このように報告されました。



聴衆・司会・講師の積極的な交流



聴衆・司会・講師の積極的な交流

講師の講演は分かり易く、司会が講師と聴衆とを結び付け活発な質疑応答もあり、全体として参加者に対する国際協理解促進に大変寄与するものでした。

（報告者：高瀬）